

漂流中の小型船の遭難信号を受信、救助に貢献

櫻井OM(JL7RKY局)

2021年8月21日(土曜日)秋田県にかほ市の「鳥海山鉾立登山口駐車場」で、移動通信を楽しんでいた櫻井OMは、20:45頃145.10MHzFMで遭難した小型船舶(第七昇龍丸 9.9t)からの救助要請の音声を了解度2程度で受信した。

早速、遭難者と交信し情報を収集して携帯電話にて110番通報を行った。

判明した遭難船の情報は次の通り

- ・ 同船舶は北海道から沖縄に向け回送中であること。
- ・ 同船はエンジンが故障して航行が不能の状態であること。
- ・ 通信設備について、船舶無線機は無く、スマホ携帯電話は使用不可の状況とのこと。
- ・ 船内の明かりも使えない状況とのこと。
- ・ 乗員は1名であること。
- ・ 明確な場所は不明だが、佐渡ヶ島と粟島の間位置近辺と想像されること。

その後、警察から海上保安部を通じて櫻井OMにアマチュア無線による連携の要請があり遭難船との連絡を続け救助に必要な情報を海上保安部に伝達した。

また、JJ0SYU(山鳥OM:JCC0806)局とJE0WYH(竹内OM:JCC0818)局のサポートもあり、海上保安部との連絡が確保された。

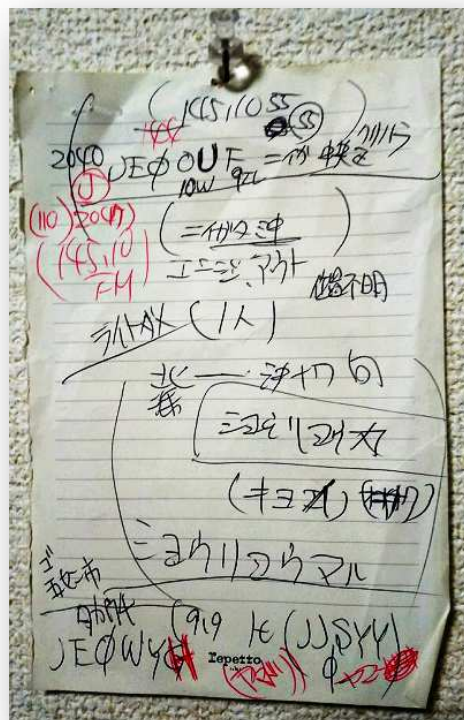
その結果、海上保安部では現場海域を捜索し、午前2時半ごろ遭難していた船舶を佐渡市の北北東約55キロの沖合で発見し無事救助した。

※ この度の、JL7RKY局のご活躍とアマチュア無線の有用性を公知していただきましたことに対して、JARL宮城県支部長より感謝状をお送りいたしました。

文責 JA7DNO



移動運用風景(今回とは別の場所)



今回の非常通信で書き取ったメモ